

maizuru

広報まいつる

2012年10月1日号

vol.911

届け、
熱き魂

西舞鶴高校体育祭より
青団 団長の上羽秀和さん（3年）

赤れんがオータムシリーズ

【赤れんがイベントホール】
赤れんがワインホール
 9/21(金)～10/20(土) 毎週金・土曜日のみ
 19時～22時
 ジャズなどの生演奏を毎回実施。



▲生演奏が楽しめる

【まいづる智恵蔵】
引揚記念館所蔵絵画展
「シベリア抑留と引き揚げの『記憶』展」
 11/3(土)～25(日)
 9時～17時
 シベリア抑留や大陸からの引揚者がその体験を描いた絵画を展示。シベリア抑留体験者が持ち帰った生活用品や日誌なども紹介。
 ▶詳しくは、引揚記念館(☎68・0836)へ。



▲深夜の点呼
 (作者:佐藤清さん)

【赤れんがイベントホール】
舞鶴赤れんがパーク 王子江絵画展
 11/17(土)～12/16(日) ※月曜日は休み
 10時～17時



▲王子江さん
 ▲代表作「人生楽事」
 (2.4尺×7.8尺)



中国・北京市出身の水墨画家・王子江さんの作品14点を展示。
 入場料:一般800円(前売り700円)、中学生以下500円
 ※舞鶴市民は一般500円、学生無料(身分証明書や学生証の提示が必要)
 入場券の販売場所:市政記念館、まいづる観光ステーションなど

舞鶴赤れんがパークで 芸術の秋を満喫!!



今年の秋は
 いろんなイベントが
 あるんだよ!

10月27日(土)
 28日(日)

赤れんがフェスタ in 舞鶴2012

5月にグラントオープンした舞鶴赤れんがパークで今年も「赤れんがフェスタ」を開催します。楽しいイベントが盛りだくさん。みんなで秋色の赤れんがパークを満喫しよう!
【日時】
 27日:10時～17時
 (中丹 Kizuna JAZZ Night は17時10分～20時10分)
 28日:10時～16時
【場所】 舞鶴赤れんがパーク



赤れんが4号棟 赤れんが工房



▲村田連爾さんの作品

**サブカルチャーアート
 展示・体験**
 10月27日・28日
 ◆イラストレーターの村田連爾さんのイラスト展示(11月24日(土)まで)
 ◆9月16日(日)に開催した「こすぶれんが」の映像を上映
 ◆コスプレ体験コーナーや漫画ギャラリーの設置など

赤れんが2号棟 市政記念館



**姉妹都市・友好都市の
 ティー&スイーツ**
 10月27日、10時～14時
 ◆ナホトカ・大連・ポーツマス3か国のティーとスイーツを販売
 ◆姉妹都市・友好都市の紹介コーナー

赤れんが2号棟 市政記念館前

グルメコーナー
 10月27日・28日
 ◆カレーや肉じゃがなど海軍ゆかりのグルメのほか、地元ならではの地産地消グルメを提供
 ▲海軍ゆかりのカレー



赤れんが5号棟 赤れんがイベントホール



▲各ブースでさまざまなクラフト作品が並ぶ

アート&クラフトフェア
 10月27日・28日
 ◆全国から集まったクラフト作家による陶芸や木工、ガラス、染織などの作品の展示と販売(40ブース) ◆赤れんが工房では陶芸や写真立てづくりなどのワークショップも開催(6ブース)

赤れんが博物館

**小企画展「れんがの源
 流・日干しれんが展」**
 10月25日(木)～12月28日(金)
 9時～17時
 ◆エジプトやペルー、イラクの伝統的な日干しれんがや現代に作られた日干しれんが約10点を展示
 ◆世界の日干しれんが建築のパネル展示
 ※10月27日・28日は入館無料。
 ▼詳しくは、赤れんが博物館(☎66・1095)へ。



赤れんが2号棟 市政記念館

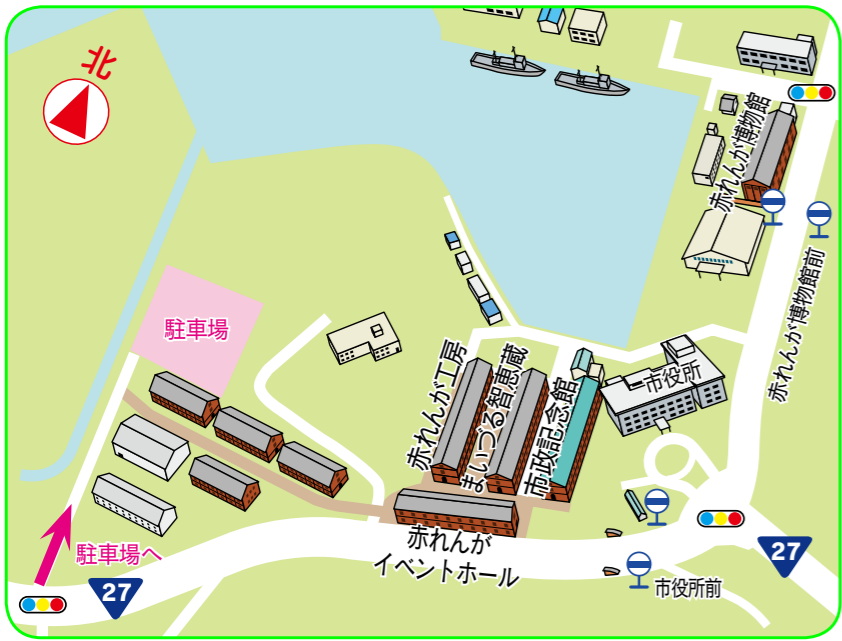
Jazz Cafe
 10月28日
 ◆舞鶴JAZZユニット、スイングメイソウオーケストラ、若丹即興楽団、プロシード、小野重行グループが出演

赤れんが2号棟 市政記念館

中丹 Kizuna JAZZ Night
 10月27日、17時10分～20時10分
 ◆同志社大ザ・サード・ハインド・オーケストラとギターリストの山口武トリオが出演。整理券が必要。申し込みは、10月10日(水)までに往復はがきで中丹広域振興局へ。
 ▼詳しくは、同振興局(☎62・2031)へ。

赤れんが3号棟 まいづる智恵蔵とその周辺

中丹「絆」フェスタ
 10月27日・28日
 ◆市内の保育園・幼稚園児による和太鼓やダンスのステージ発表と紙芝居のチャットマンショー ◆府政の取り組み紹介 ◆舞鶴・福知山・綾部市の物産販売など



▶赤れんがフェスタ、赤れんがオータムシリーズに関するお問い合わせは、実行委員会事務局(文化振興課内、☎66・1019)へ。

市内各所で 総合文化祭 を開催



市文化協会の加盟団体が、日頃の練習の成果を披露する総合文化祭を10月5日(金)から市内各所で開催します。今年は10月5日～7日(日)に「文芸作品大会・合同写真展」、10月7日に「開会式」と「古典の日」法制化を記念した「古典芸能鑑賞会」、10月20日(土)と21日(日)に「芸能祭」を開

催するほか、11月25日(日)まで市内各所で陶芸作品や絵画、写真、書道、歌などが発表されます。日程は下表のとおり。
▶詳しくは、市文化協会事務所(火・水・金曜日の13時～16時、☎64・5109)へ。

| 月 | 日 | 時間 | 行事名 | 会場 |
|-------|-------------|---------------------|--------------------------------|----------|
| 10 | 5～7 | 9:00～17:00 | 特別合同祭典「文芸作品大会・合同写真展」 | 総合文化会館 |
| | 5～7 | 9:30～17:00 | 鶴美展(絵画展) | 市政記念館 |
| | 7 | 9:00～17:00 | 舞鶴市民川柳大会 | 西公民館 |
| | 7 | 9:30～14:00 | 木村流大正琴演奏会「琴遊びの祭典」 | 市民会館 |
| | 7 | 13:00～16:30 | 開会式 特別合同祭典「古典の日」法制化記念「古典芸能鑑賞会」 | 総合文化会館 |
| | 8 | 13:00～16:00 | 朗読発表会 | 市政記念館 |
| | 12～14 | 9:00～17:00 | 舞鶴書道連盟会員展 | 西駅交流センター |
| | 12～14 | 9:00～17:00 | 墨彩画 華絵画展 | 西総合会館 |
| | 13・14 | 9:30～17:00 | 一陶会展(陶芸展) | 総合文化会館 |
| | 14 | 13:00～16:00 | ナツメロ歌謡祭 | 総合文化会館 |
| | 19～21 | 9:00～17:00 | 洋画グループ展 冬展 | 市政記念館 |
| | 19～21 | 9:30～17:30 | 水墨画緑峰会展(掛け軸展) | 西駅交流センター |
| | 20・21 | 10:00～16:00 | 池坊舞鶴支部花展 | 総合文化会館 |
| | 20・21 | 12:30～16:00 | 芸能祭 | 市民会館 |
| 26～28 | 9:30～17:30 | 彩絵画会展 | 総合文化会館 | |
| 28 | 14:00～16:30 | 舞鶴市民吹奏楽団定期演奏会 | 総合文化会館 | |
| 11 | 2～4 | 9:00～17:00 | 一照会書道展 | 西駅交流センター |
| | 3・4 | 9:00～17:00 | 舞鶴盆栽水石展 | 市政記念館 |
| | 3・4 | 10:00～16:00 | お茶といけ花の祭典 | 西総合会館 |
| | 4 | 9:30～16:00 | 大阪京都岳風会吟道大会 | 中総合会館 |
| | 6・7 | 9:00～17:00 | あして会書展 | 西駅交流センター |
| | 9～11 | 9:30～17:00 | 龍翔書道会展 | 西駅交流センター |
| | 10 | 19:00～21:00 | ニューサウンズコンサート | 市民会館 |
| | 11 | 9:30～17:00 | 舞鶴市民俳句大会 | 商工観光センター |
| | 23 | 13:30～15:30 | 大正琴の集い | 総合文化会館 |
| | 23～25 | 9:00～18:00 | 写団「北京都・写楽」写真展 | 中総合会館 |
| | 23～25 | 9:00～19:00 | 写団「キャラット」写真展 | 市政記念館 |
| 23～25 | 10:00～17:00 | 紫宝会水墨画・日本画習作展 | 西総合会館 | |
| 24・25 | 9:00～17:00 | 宇津保会展(書道展) | 西駅交流センター | |
| 25 | 13:00～16:00 | 日本舞踊おさらい会 | 南公民館 | |
| 25 | 14:00～15:30 | 舞鶴クラリネットアンサンブル定期演奏会 | 総合文化会館 | |

暮らしに役立つ消費生活講座を開催

暮らしに役立つさまざまな情報を提供する「舞鶴消費生活講座」を開催します。日程などは右表のとおりです。
【時間】13時30分～15時30分
【場所】西駅交流センター
【定員】先着各80人
【申し込み方法】住所、氏名、年齢、性別、電話番号、希望の講座番号をはがきか電話、ファクス、電子メールで市民相談課へ。

| 講座番号 | 日程 | 内容 |
|------|-----------|--|
| ① | 10月25日(木) | 安心・安全なケータイライフのために～スマートフォンや携帯電話の光と影～ 講師：KDDI株式会社 |
| ② | 11月1日(木) | 未公開株や金融商品などの高齢者を狙った悪質商法について～最近の事例紹介と対応(注意)について～ 講師：弁護士 |
| ③ | 11月15日(木) | 食の安全はどうやって守られているのか～保存料って本当のところはどうなの？～ 講師：上野製菓株式会社 |
| ④ | 11月22日(木) | 老後の生活設計とエンディングノート～後悔しないシニアライフのために～ 講師：京都府金融広報委員会 金融広報アドバイザー |
| ⑤ | 11月29日(木) | 知って得する「くすり」の話～薬剤管理のポイントなど～ 講師：薬剤師 |

▶詳しくは、市民相談課(☎66・1006、FAX 62・2050)へ。

まいづる秋旅 ～今しかできないイロイロ体験！～

「赤れんが」や「海・港」など、舞鶴ならではの魅力を生かした、舞鶴限定の今しかできないツアーを実施します。合同会社まいづる広域観光公社が企画する着地型ツアーの第2弾。全国唯一の海上保安学校を見学するツアーや夜の舞鶴をめぐる初のナイトツアーなど9コースを用意しました。日程などは下図のとおり。いずれも最少催行人員は2人。申し込みは、各催行日の1週間前までに電話で合同会社まいづる広域観光公社(☎76・0101)へ。
▶詳しくは、合同会社まいづる広域観光公社観光商業課(☎66・1024)へ。

- A** 旧海軍遺跡めぐりシリーズ「葦谷砲台跡」ハイキング
【日程】11/18(日) 10:40～15:20頃
【定員】先着10人
【参加費】3,500円(子ども2,500円)
「舞鶴ふるるファーム」での自然食バイキング昼食つき。(健脚向き)
- B** 健脚登山ハイキング 若狭富士「青葉山」縦走コース
【日程】11/25(日) 9:00～14:00頃
【定員】先着25人
【参加費】4,000円
松尾寺を出発し、青葉山を縦走登山。昼食はご準備ください。(健脚向き)
- C** 海軍ゆかりの「赤れんが」めぐりツアー
【日程】11月の毎週土曜日 10:40～15:50頃
【定員】先着各10人
【参加費】4,000円(子ども3,250円)
引揚記念館所蔵絵画展も見学。赤れんがパーク内での海軍カレーの昼食つき。
- D** 商店街ブラブラまち歩き(東コース)
【日程】10/20(土)・27(土) 9:40～12:15頃
【定員】先着各10人
【参加費】1,600円
海軍カレーパン、おぼろ豆腐、コロケの試食つきの食べ歩きツアー。
- E** 商店街ブラブラまち歩き(西コース)
【日程】10/21(日)・28(日) 9:40～12:20頃
【定員】先着各10人
【参加費】1,600円
舞鶴産かまぼことスイーツの試食つき。商店街をゆっくりめぐります。
- F** 北前船ゆかりの地をめぐる
【日程】11/24(土) 10:40～16:00頃
【定員】先着25人
【参加費】7,800円
神崎地区や宮津市の北前船ゆかりの地をめぐる。宮津の老舗旅館での昼食つき。
- G** 「ほのぼの屋」ランチと紅葉&胡蝶蘭めぐり
【日程】11/15(木)・29(木) 11:00～14:55頃
【定員】先着各7人
【参加費】7,800円(昼食代含む)
秋のひと時を優雅に。コチョウランの寄せ植え体験(持ち帰り)つき!
- H** 全国唯一!海上保安学校見学ツアー
【日程】11/12(月) 10:40～16:20頃
【定員】先着25人
【参加費】6,000円
舞鶴ならではの特別コース!昼食つき。
- I** 舞鶴ナイトツアー
【日程】10/20～11/24の毎週土曜日 17:00～19:25頃
【定員】先着各7人
【参加費】3,000円
オススメの舞鶴の夜景スポットを見学。舞鶴生まれの新しい飲み物「舞鶴割り(アルコール)」の試飲つき。

郷土資料館企画展

舞鶴に平家ゆかりの地を訪ねる

平安時代の末期頃、志楽庄(荘園)の領主が平清盛であったため、舞鶴には平家ゆかりの地が多く残っています。企画展では、このゆかりの地に伝わる資料を展示します。期間中に講演会も開催。

【日時】10月2日(火)～11月11日(日) 9時～17時
【場所】郷土資料館
【内容】◆金剛院真景図
◆鹿原山金剛院慈恩寺縁起(古文書)ほか約20点
【入場料】無料



▲金剛院真景図

◆講演会「国宝 松尾寺蔵 普賢延命菩薩像における表現技法」

【日時】10月13日(土) 13時30分～15時
【場所】西公民館
【講師】古賀海人・東京芸大大学院美術研究科博士 後期課程

【定員】先着80人

◆講演会「清盛とその時代」

【日時】10月21日(日) 13時30分～15時
【場所】西総合会館
【講師】高橋昌明・神戸大名誉教授

【定員】先着100人

※いずれも申し込みは、電話かファクスで郷土資料館へ。
▶詳しくは、郷土資料館(☎・FAX 75・8836)へ。

地域医療再生計画の 実現に向け着々と



地域医療の確保および調整役となる「舞鶴地域医療連携機構」の設立に向けた第2回準備会議を8月27日、商工観光センターで開催しました。

会議では、初めに各公的病院から中丹地域医療再生計画に基づく事業の取り組み状況について報告があり、計画の実現に向け着実に進んでいることが確認されました。

その後、連携機構の設立に向けた具体案について協議。市が一般財団法人として設置することや、「救急医療体制の強化」「医療連携の強化」「医師確保対策」などの事業を実施するほか、地域医療の充実策などについて検討・協議する場として医師会長や病院長など医療関係者などからなる連携会議を設置することなどについて了承されました。

また、市が設置する休日急病診療所の概要についても協議しました。

今後は、連携機構の平成25年度の業務開始を目指して、今回決定した内容をもとに次回準備会議でさらに協議を進めていくこととなりました。

準備会議の委員などの皆さんは次のとおり（敬称略・順不同）。

- ◆**座長** 荒木義正（舞鶴医師会長）
- ◆**委員** 平野伸二（舞鶴医療センター院長）、布施春樹（舞鶴共済病院院長）、西田和夫（舞鶴赤十字病院院長）、千賀義弘（舞鶴市病院事業管理者）、坪内幸久（舞鶴市保健福祉部長）
- ◆**オブザーバー** 弓削マリ子（京都府中丹東保健所長）

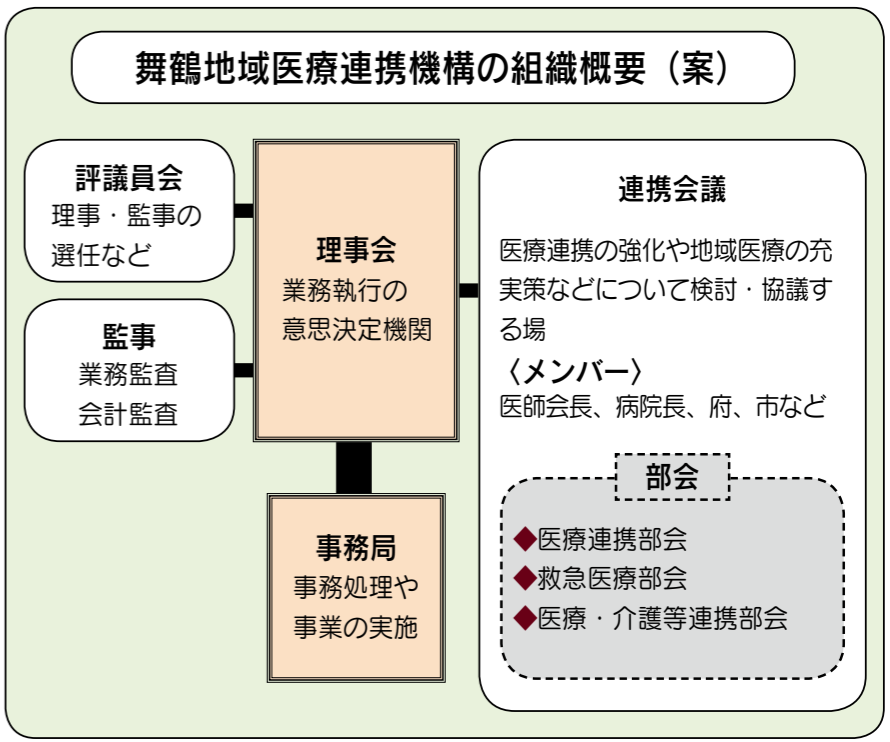
実施する事業の概要案

- ◆**「救急医療体制の強化」**
 ◆休日急病診療所の運営
 ◆二次救急輪番制度の実施ほか
- ◆**「連携の強化」**
 ◆連携会議および専門部会の運営
 ◆保健・福祉・医療の連携調整ほか
- ◆**「医師確保対策」**
 ◆各公的病院の特徴を生かした市独自の研修プログラムの構築
- ◆**「寄附講座の開設」**
 ◆奨学金貸付事業の実施ほか
- ◆**「その他」**
 ◆地域医療を確保するための事業
 ◆市民への啓発推進ほか

休日急病診療所の概要案

各公的病院にかかっておられない初診の患者さんに対して、

舞鶴地域医療連携機構の組織概要（案）



休日における一次救急医療の対応を行うもので、まずは休日の昼間に開設することとしており、勤務医の疲弊防止を図るなど、市内救急医療体制の充実に取り組むものです。

◆**【設置場所】**
舞鶴医療センター敷地内

◆**【運営主体】**
舞鶴地域医療連携機構

◆**【診療科目】**
内科・小児科

◆**【診療日】**
休日など（日曜日、祝祭日、年末年始）

▼詳しくは、地域医療連携推進課（☎66・1036）へ。

市制施行70周年記念事業の企画案を募集

来年は昭和18年の市制施行から70周年にあたります。その記念事業として実施する具体的な取り組みを募集します。「海・港の活用」「交流の推進」をテーマに70周年を契機として実施するのにふさわしい事業を提案してください。企画案は今月設置する市民会議などで検討する予定です。

【応募方法】 所定の用紙（企画政策課、西支所、加佐分室、各公民館などに備え付け。市ホームページからダウンロード可）で。10月22日（月）必着。
▶詳しくは、企画政策課（☎66・1042）へ。

成人式検討会 一緒に考えてみませんか

来年1月13日（日）に開催する「平成25年成人式」のあり方や運営方法について考える検討会の参加者を募集します。成人式を一緒に考えましょう。

【対象】 新成人（平成4年4月2日～5年4月1日生まれ）
 【その他】 日程などは参加者に個別に通知します。
 【申し込み方法】 10月12日（金）までに住所、氏名、電話番号を電話かファクス、はがき、電子メールで。
 ▶詳しくは、社会教育課（☎66・1073、FAX 62・9897）へ。

西駅交流センター 時間単位で予約可能に

西駅交流センターでは、10月1日から、これまでの利用区分に加え、1時間単位で会議室などを予約できるようになりました。これにより例えば、ホールを18時～19時まで全面利用した場合の利用料金は、これまでの夜間一律5,400円から1時間1,400円に変更になります。

▶詳しくは、西駅交流センター（☎78・9300）か、西支所庶務係（☎75・2250）へ。

駅前イルミネーション事業者募集

JR東・西舞鶴駅の駅前広場のイルミネーションについて、プロポーザル方式で事業者を募集します。冬のまちを明るく彩り、市民や市外からの来訪者を温かく迎えるとともに、にぎわいの創出と地域の活性化を図るため実施するもの。実施要項は都市計画課で配布しています（市ホームページにも掲載）。

【申し込み期間】 10月2日（火）～12日（金）
 【企画提案書の提出期限】 10月17日（水）必着
 【点灯期間】 11月30日（金）～来年2月28日（木）
 【事業限度額】 404万円
 【その他】 10月下旬に選考委員会により審査を行い、11月上旬に契約予定
 ▶詳しくは、都市計画課（☎66・1048）へ。

引揚記念館 無料開放と献茶式

戦後13年間にわたり、大陸からの引揚者を迎えた引き揚げのまち舞鶴から、史実を語り継ぎ、平和の尊さを発信するため、10月6日（土）、平和祈念献茶式を開催します。



▲引揚記念館展示室の様子

また当日は、「ユネスコ世界記憶遺産」登録への取り組みを進めている引揚記念館を無料開放します。多数お越しください。

◆**平和祈念献茶式**
 【日時】 10月6日（土）10時から（引揚記念館の無料開放は9時から）
 【場所】 引揚記念公園
 【内容】 献茶や小・中学生による平和へのメッセージなど
 【その他】 お茶の振る舞い（10時～11時30分、先着100人。無料）
 ▶詳しくは、引揚記念館（☎68・0836）へ。

市営駐輪場などの自転車を整理

10月5日（金）、JR東・西舞鶴駅の各駐輪場に長期間放置されたままの自転車と原動機付自転車に「警告札」を取り付けます。

その後、10月16日（火）に「警告札」が取り外されていない自転車などは一斉に整理し、移動します。なお、11月16日（金）までに所有者に返還できない場合は処分することになりますので、ご理解とご協力をお願いします。

▶詳しくは、都市計画課（☎66・1048）へ。

節電にご協力ありがとうございました

市役所では今夏の節電対策として室温の28℃設定や照明の間引き点灯、ピークシフトなどに取り組むとともに、市民の皆さんに節電のご協力をお願いしてきました。9月7日に節電要請期間が終了し、市民の皆さんの節電への取り組みにより、電力の供給力不足による停電などの事態を回避することができました。ご協力に深く感謝申し上げます。要請期間は終了しましたが、今後とも無理のない範囲で、節電のご協力をお願いします。

なお、市役所の節電の取り組みについては、本庁舎での使用最大電力の実績が平成22年度同月比で、7月が18%、8月が17%の削減となり、目標の15%を上回りました。

▶詳しくは、生活環境課（☎66・1005）へ。

図書館だより ～ 今月のおすすめ本 ～

▶詳しくは、東図書館 (☎62・0190)
西図書館 (☎75・5406) へ。



復興の書店
稲泉連

「本は、生活必需品だった！」震災を経てあらためて知った本の大切さ、そして店を待つ人々。傷つきながらも復旧をめざす本屋さんの姿を描く。(東)



人里に現れるクマ
三浦慎悟 (監修)

たびたび目撃されるクマ。なぜ人里に現れるのか？その生態を探り、被害を抑え、どう向き合っていくべきかを考える。(東)



ボクラの村にも戦争があった
田中仁

著者は元福知山高校教諭。福知山市や亀岡市に残る学校日誌を通して、昭和初期から戦中戦後の各地の実像に迫る。(西)



ハスの花の精リアン
チェン・ジャンホン

心やさしい漁師と、ハスの花からあらわれた女の子が主人公。昔話を思わせるストーリーを美しく描いた大型絵本。(西)

新着図書 東図書館【一般書】 ◆野球小僧／島村洋子 ◆ふくわらい／西加奈子 ◆ZONE 豊洲署刑事 岩倉梓／福田和代 ◆国境の島を発見した日本人の物語／藤岡信勝 **【児童書】** ◆たんけん はっけん じぶんの歯／丸森英史 ◆みんなが知りたい放射線の話／谷川勝至 **西図書館【一般書】** ◆虚像の道化師／東野圭吾 ◆明日のことは知らず／宇江佐真理 ◆天使のゲーム 上下／カルロス・ルイス・サフォン ◆江戸の天才数学者／鳴海風 **【児童書】** ◆ダメ犬ジャックは今日もごきげん／パトリシア・フィニー ◆ゆーらりまんぼー／みなみじゅんこ



(方法)

ごみブクロウの『エコな生活ホーホー』教えます！

「3R」という言葉を知っているかな？「3R」とは、Reduce(リデュース)・Reuse(リユース)・Recycle(リサイクル)の頭文字をとった言葉で、ごみ減量のキーワードだよ。リデュースは「減らす」、リユースは「繰り返し使う」、リサイクルは「資源として再利用する」という意味で、どれもごみを減らすための取り組みのことなんだ。

3Rの中でも特に大切なのがリデュース、ごみになるものを減らすこと。買い物のときにマイバックを持って行ってレジ袋をもらっていない人やシャンプーやリンスなどの詰め替え商品を選んで買っている人は、リデュースに取り組んでいるんだね。

毎年10月は3R推進・マイバックキャンペーン月間。みんなもマイバックを持って買い物に行く(レジ袋をもらう場合に比べ10%のごみ減量)、詰め替え商品を選んで購入する(新品を買う場合に比べ50%のごみ減量)など、自分でもできる3Rに取り組んでみよう。

▶詳しくは、生活環境課 (☎66・1005) へ。

【クイズ】数字で分かるごみのこと。これってなあに？ → 1,078台 (答えは16%)



リサイクルボックスを活用しよう！

スーパーなどのお店の入口に置かれた「アルミ缶」や「牛乳パック」、「食品トレー」を集める箱(=リサイクルボックス)を利用しましょう。また、買い物のときにマイバックに入れて持って行けば、簡単にリサイクルの取り組みができ、レジ袋使用も減らせます！

広げよう人権の輪 ～ いじめを許さない ～

「死ぬ」、ある日私の机に落書きがあった。心が凍りついた。すぐに消したけれど、次の日もまた書かれていた。そして、その次の日も…。「お前なんか、生きて意味がない」、そんなことも言われ、みんなから無視された。私と仲良くするとその子もいじめられるから誰も私に近付かない。どうしてこんな目に遭うのだらう。学校へ行くのが苦痛だけれど、誰にも言えなかった。こんな苦しみはもう嫌だ。けれど、どうすればいいのかわからない。

これは、中学校でいじめにあったA子さんの心の叫びです。

いじめは、人の心を深く傷つけます。いじめをする人が軽い気持ちで始めたからかいかや仲間外れ、無視、悪口などであっても、いじめられる側にとっては大変つらいものです。さらに、いじめがどんどんエスカレートしていくことで、身体に危害を及ぼすような暴力に発展してしまうこともあります。そして、場合によっては、被害者を絶望のふちに追い込み、生きる希望を失わせ、尊い命を奪ってしまうこともあるのです。

どんな理由があっても、いじめは絶対に許されないことです。私たち大人は、毅然とした態度で「いじめは絶対にしてはいけないことだ」と子どもたちに教える必要があります。

また、いじめは当事者だけの問題ではなく、いじめをはやし立てたり傍観したりすることもいじめと同じであると理解する必要があります。子どもも大人も、周囲がいじめを許さない雰囲気を作っていけばいじめはなくなっていくのではないのでしょうか。私たちみんなが、日頃から互いの個性を認め、思いやりやいたわりといった人権尊重の意識を養っていくことが大切です。

いじめられて悩んでいたA子さんは、勇気を出して先生に相談することにしました。「一人で悩んでいても解決できないけれど、きっと誰かが応援してくれる」と明日に向かって歩き始めました。

《人権啓発推進室》



じんけんフェスタに お越しください！

入場無料
申し込み不要

10月21日(日) 10:00～15:00
中総合会館で「じんけんフェスタ2012」を開催。
※同時開催:第9回まいてフェスタ(16%に関連記事)

①人権なんでも相談

10:40～13:00

②わくわくアニメ上映会

11:00～12:10

「それいけ!アンパンマン～
よみがえれバナナ島～」



③人権講演会

13:30～15:00

【内容】民放男性アナウンサーによる講演「息子3人、局アナパパの育て奮闘記」

【その他】要約筆記・磁気テープあり。手話通訳・託児あり(要予約)

②③とも定員350人程度

▶詳しくは、人権啓発推進室 (☎66・1022) へ。

人権講演会

【日時】10月8日(祝)
14:00～15:30

【場所】中総合会館

【内容】弁護士の菊地幸夫さんによる講演「出会いの人生から学んだこと」

【その他】入場無料。申し込み不要。

▶詳しくは、社会教育課 (☎66・1073) へ。



人権相談

人権なんでもお気軽相談

【日時】毎週月曜日(休日の場合は翌日) 13:30～16:30

【場所】法務局舞鶴支局

【内容】面接相談(個室)・電話相談

特設人権相談所

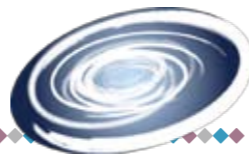
【日時・場所】第2木曜日が城南会館、第3木曜日が南公民館。9:00～12:00

【内容】面接相談(個室)

《共通》人権擁護委員が応じる。

▶詳しくは、法務局舞鶴支局 (☎76・0858) へ。

防災ひとくちメモ ～ 台風豆知識 ～



【台風とは】

熱帯の海上で発生する低気圧を「熱帯低気圧」と呼び、このうち北西太平洋か南シナ海にあり、最大風速（10分間平均）がおよそ17^{m/s}以上を「台風」と呼びます。日本付近に接近すると上空に寒気が流れ込むようになり次第に台風本来の性質を失って、やがて「温帯低気圧」に変わるか、衰弱して「熱帯低気圧」に変わります。

【台風の発生数など】

台風は過去30年間（昭和56年～平成22年）の平均で年間25～26個発生し、平均約3個が日本へ上陸しています。台風の発生・接近・上陸は、8月が年間で最も多くなりますが、9月以降も多く上陸しており、秋雨前線の活動を活発にして大雨を降らせることがあります。舞鶴市に甚大な被害をもたらした平成16年の台風23号は10月に上陸しています。

平成16年台風23号被害状況（舞鶴市）


最大瞬間風速 51.9^{m/s}（10月20日、20時27分）
 総雨量 326^{mm}（10月19日、0時～21日、8時）
 人的被害 死者6人・負傷者163人
 建物被害 全壊9棟・半壊82棟・床上浸水691棟・床下浸水1,165棟

主な月の台風の発生・接近・上陸数（昭和56年～平成22年の平均）

| | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 |
|-----|------|------|------|------|
| 発生数 | 3.6個 | 5.9個 | 4.8個 | 3.6個 |
| 接近数 | 2.1個 | 3.4個 | 2.9個 | 1.5個 |
| 上陸数 | 0.5個 | 0.9個 | 0.8個 | 0.2個 |

台風の大きさの階級

| 階級 | 風速15 ^{m/s} 以上の半径 |
|-----|--|
| 大型 | 500 ^m 以上 800 ^m 未満 |
| 超大型 | 800 ^m 以上 |



台風の強さの階級

| 階級 | 最大風速 |
|-------|---|
| 強い | 33 ^{m/s} 以上 44 ^{m/s} 未満 |
| 非常に強い | 44 ^{m/s} 以上 54 ^{m/s} 未満 |
| 猛烈な | 54 ^{m/s} 以上 |

※気象庁ホームページの資料をもとに作成

10月以降も台風への注意が必要です。「自分の命は自分で守る」ため、普段から気象情報などに十分注意し、早めの避難を心掛けてください。

▶詳しくは、危機管理・防災課（☎66・1089）へ。



ドクターTのひとりごと その④ 文化を大切にすまちづくり

過日、お茶会と華道展に招かれました。主催者の皆さんが「もてなし」や「しつらえ」など、伝統的な日本文化の心を大切にされ、継承と普及にご尽力されていることに感激しました。お茶会では、ゆっくりと流れる時の中で、「わび」「さび」などの美意識を再認識したほか、「相手への思いやりや感謝の心」などを感じました。また、華道展では、草花の命を大切にし、その姿の美しさを表現するには心技一体となった技が求められていると感じました。幸せをお金や物質的な豊かさ、利便性などの尺度で測り、「自分さえ良ければそれでいい」という自己中心的な風潮がまん延している世の中において、日本の伝統文化や芸術は、私たちの暮らしに潤いや喜びをもたらす、時には、生きる力を与えてくれます。本市にはさまざまな文化が根付き、レベルも高く、それを大切にする風土が残っています。文化は観光振興にも役立ち、活力あるまちづくりの「鍵」であると考えています。

まいづる花図鑑 74

【キンモクセイ】

（モクセイ科）
見ごろ 10月頃



中国原産の常緑小高木で、庭や公園などに植えられている。幹は太く枝分かれし、葉を密につける。葉の表面は革質で光沢

がある。秋遅く、葉の腋に香気のある濃黄色の小さな花をたくさんつけ、あたりに強い香りが漂う。雌雄異株だが、日本には雄株のみが植えられているため結実はしない。名前の由来は、濃黄色の花をつけるモクセイの花から。

【協力】

瓜生勝朗 市文化財保護委員（植物分野）

「引き揚げ」の記憶を次世代へ

引揚記念館は、第二次世界大戦終結後のシベリア抑留などに関する約1万2千点もの歴史資料を展示・保管しています。それらの多くは遠くシベリアの地における過酷な抑留生活の記憶を伝える大変貴重なものばかりです。市では、これらの資料の世界記憶遺産への登録を目指しており、今号からシリーズで当館の所蔵品を紹介しします。

今回紹介する資料は「**俘虜用郵便葉書**」です。俘虜とは戦闘で敵軍に捕えられた者を指します。捕虜ともいいます。俘虜用郵便葉書はシベリアに抑留された日本兵などが祖国の家族と通信するための専用の往復葉書になっており、旧ソ連で検閲を受けた後、ナホトカから引揚船などで日本へと送られ、日本の家族はその返信面に返事を書き込んで返信しました。すべてカタカナで記された葉書もあり、ロシア人の検閲官には日本語が堪能ではない者もいたとみられます。

葉書の文面は、収容所でのつらい生活の実状や「つらい・苦しい」などの心情を書くことは禁止されていたため、実状とは大きく違った内容を書かざるをえませんでした。日本の家族を心配させまいと「**ゲンキデ ハタライテ オリマス ゴアンシンクダサイ**」

俘虜用郵便葉書



と記すものや、なかには「**マイニチ ナイチノ ミナサマノ コトバカリ オモッテ イチニチモハヤク ミナサマト デアエルヒロ タノシミニシテ マッテオリマス**」とやや遠まわしながら早く帰りたい気持ちを記しているものもあります。また、自らが過酷な状況に置かれながらも「**オトウサマ オカアサマ ネイサマオウト（中略）キンジョノミナサマ シンセキノミナサマ ゲンキデスカ**」と家族だけでなく親戚や近隣を気遣う内容も見られます。

帰国後に、抑留体験をもとに書かれた手記などの資料に比べ、シベリア抑留中の直筆の文字資料はそれほど多くありません。当時の心情を控えめながら表した貴重な記録資料といえます。

▶詳しくは、引揚記念館（☎68・0836）へ。

くらしの豆知識 (No.2 国民年金保険料の後納制度)



過去に支払っていない国民年金保険料は今からでも支払えますか？
自分が受け取る国民年金額を増やすことはできますか？

このような相談に対して**これまでは**、「納め忘れなどの保険料は、過去2年間分であれば支払うことができます。また、納められた保険料は、将来受け取る年金額に反映されます」というものでした。

しかし、2年間分の納付だけでは年金を受け取る資格が取得できない人や、受け取り額を増やしたい人のために、国民年金に関する法律が改正され、新たに「**後納制度**」が創設されました。

後納制度とは

平成24年10月～27年9月までの**3年間**に限り、国民年金保険料を納めることができる期間が過去2年間分から10年間分に延長されるものです（事前に申し込みが必要）。

後納制度を利用することで、年金受給資格を取得できる可能性があります。また、将来受け取る年金額を増やすことができます。

国民年金保険料の後納制度の申し込みや相談は、国民年金保険料専用ダイヤル（☎0570・011・050）か舞鶴年金事務所（☎78・1165）へ。（お問い合わせの際は基礎年金番号が分かるものをご用意ください）

▶詳しくは、市民相談課（☎66・1004）へ。

まちのイベントを
写真で紹介

カメラアイ



▲教わりながら刈り取り ▲稲を束ねて稲木へ

秋の実りを収穫

新舞鶴小学校5年生の児童約130人が9月7日、稲刈りを行いました。総合的な学習の一環で校区内にある田んぼ約5㍍を借りて実施したもので、今年の5月には田植えを体験。児童たちは、地元の農家の方から鎌の使い方などを教わりながら稲を刈り、両手一杯に束ねて稲木にかけて天日干しにしました。今後、昔ながらの精米方法などを体験したり、米作りの学習を深めていきます。



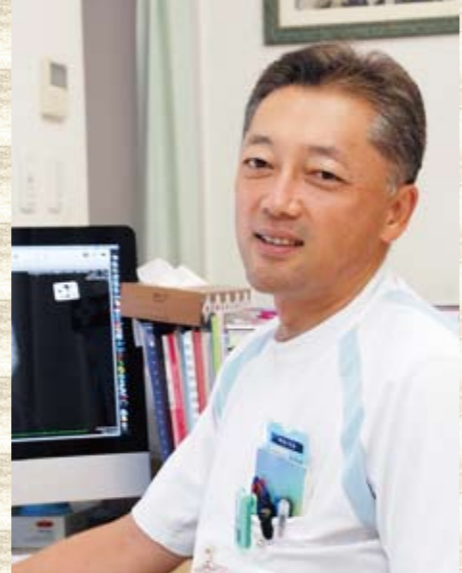
01. みんなで仲良く参加
02. パパと一緒にご機嫌
03. 元気いっぱい
04. ハーイタッチ!

おとうさんといっしょ

中総合会館で9月9日、乳幼児とその父親が対象の「パパと子どもの広場」が行われ、9組の親子が参加しました。この催しは、子どもと遊び、ふれあうことで「父親であることの楽しさ」を感じてもらおうと子育て支援基幹センターが実施。参加者は、リズム遊びや絵本の読み聞かせなどを行ったほか、育メン度を計る「パパ力検定」に挑戦しました。1歳の子どもと参加したお父さんは「普段はなかなか子どもといる時間が取れず、今日は一緒に遊べて楽しかったです」と話していました。

10月は「ピンクリボン月間」

ピンクリボンは乳がんの早期発見・診断・治療の大切さを伝えるシンボルマークです。



～プロフィール～
大江 信哉 先生 (京丹後市出身)
おおえ乳腺クリニック院長。外科専門医 (日本外科学会)、乳腺専門医 (日本乳癌学会)、マンモグラフィー認定読影医 (AS 判定)、日本乳癌検診学会評議員、京都府医師会乳がん検診委員会副委員長。モットーは「地方でも最高レベルの乳腺診療を」。

正しく理解し、早期発見・治療を

平成23年度に市の乳がん検診を受診した人は2,402人。その内、116人に精密検査が必要とされ、10人に乳がんが発見されました。市の検診での乳がん発見率は0.4割で、全国や京都府の結果と比較しても非常に良好で精度の高い検診が行われています。毎年10月はピンクリボン月間。乳がんを意欲し、正しく理解してもらうため、舞鶴医師会乳がん検診精度管理委員会委員長でおおえ乳腺クリニック院長の大江信哉先生にお話を伺いました。

乳がんにかかる人は増えていきますか?

年々増え続けています。全国で平成16年に5万5000人が乳がんになり、平成20年には1万1,900人が亡くなり、り患した人の約30%が亡くなっています。また、平成8年は30人に1人だったのが、平成16年には16人に1人がかかる病気になるようになりました。年齢層は40～50代が一番多いですが、30代や60代以上の人にも増え、全体の1割以上が30代の人です。

どのような人に乳がんは多いですか?

- 乳がんになりやすい「危険因子」は次のとおりです。
 - ◆ 初潮が早い ◆ 生理が規則正しい
 - ◆ 生理周期が短い ◆ 太っている
 - ◆ 閉経が遅い
 - ◆ 未婚者を含め出産未経験
 - ◆ 高齢出産経験がある
 - ◆ 高学歴など社会的な階層が高い
 - ◆ 家族に乳がんの人がいる

～大江先生からのメッセージ～

乳がん検診に来られた人へ必ず次のことをお話しします。

- ① 前回から2年間、自己検診をしていますか?
- ② しこりを自覚する必要はありませんが、1～2か月に1回、同じ姿勢で同じように乳房を撫でて、触る癖をつけていますか?
- ③ 少しでも変化を感じたとき、精密検査を受けましたか?
- ④ 触ったあとに必ず乳汁が出るかどうかを確認し、茶色や黒っぽい乳汁が出た場合は受診しましたか?

以上のことを何度もお話ししていますが、実際に実施している人は5割程度。とにかく、月に1回は自分のお乳を撫でて、怖がらずに2年に1回は乳がん検診を受けてください。乳がんは早期に発見できれば治る病気です。



「何か見つかったら怖い」ではなく「早く見つけなかったら怖い」です。「乳がんで命を落とさない」ための究極の方法は、乳がんを早期に発見して治療することなのです。

早めの検診が大切な聞きかた

- ◆ 良性の乳腺疾患の既往
- ◆ 子宮がんや卵巣がんの既往
- ◆ 長期的にホルモン補充治療を受けている ◆ 多量の飲酒
- ◆ 片側の乳房が乳がんになった

乳管の中だけに広がる非浸潤がんは、この段階で治療すれば転移もなくほぼ100%治るので、早期発見の努力が必要です。乳がん検診の間隔は2年に1回。前回の検診で「しこり」にならなかったがんが、2年の内に「しこり」を形成する場合もあります。また、早期発見するためには、必ずしも全てのがんを発見できるわけではありませんが、マンモグラフィーを使った検査が有効です。

マンモグラフィーについて教えてください

乳房専用のX線撮影のことです。乳房を十分に圧迫する必要があり、専用の撮影装置と撮影方法で行います。乳房を圧迫するのは次の理由があります。

- ◆ 乳腺が分離され小さな病変が発見しやすい
- ◆ 少ない線量で被曝も減少する
- ◆ 動きによるボケが防止できる
- ◆ 触っても分からない乳がんを発見できる
- ◆ 早期がんが多いがん細胞が死滅してできる小さい石灰化なども見つけられる
- ◆ 腫瘍の形や大きさと良性か悪性かの判断ができ、左右を比較して乳腺の乱れなど微妙な変化を見ることができ

ただし、乳がんと乳腺が分かりにくい人には超音波検査をお勧めします。

月刊 まいスポ新聞

文化・スポーツなどの全国大会出場や大会結果、大臣表彰者、各クラブの活動などを紹介するまいづるスポーツ新聞(略して「まいスポ新聞」)を発行(H.K.)

全国大会で好成績

- ☆全国高等学校総合文化祭美術工芸部門・絵画の部(8月8日～12日、富山県) 梅岡萌(東舞鶴高3年)
- ☆全国中学校体育大会卓球競技(8月20日～23日、神奈川県) 倉啓太(出雲北陵中2年、中筋小出身)、千坂達也(同2年、余内小出身)
- ☆全国高等学校総合文化祭美術工芸部門・絵画の部(8月8日～12日、富山県) 梅岡萌(東舞鶴高3年)
- ☆全国中学校体育大会卓球競技(8月20日～23日、神奈川県) 倉啓太(出雲北陵中2年、中筋小出身)、千坂達也(同2年、余内小出身)
- ☆全国高等学校総合文化祭美術工芸部門・絵画の部(8月8日～12日、富山県) 梅岡萌(東舞鶴高3年)
- ☆全国中学校体育大会卓球競技(8月20日～23日、神奈川県) 倉啓太(出雲北陵中2年、中筋小出身)、千坂達也(同2年、余内小出身)
- ☆全国小学生陸上競技交流大会(8月24日～25日、東京都) 村田美悠(中舞鶴小6年)
- ☆日本学生トライアスロン選手権大会(9月1日～2日、香川県) 山下陽裕(立教大1年、白糸中出身)
- ☆全日本ジュニアソフトテニス選手権大会(9月8日～9日、広島県) 梅原高矢(明倫小6年)
- ☆国民体育大会(9月13日～10月9日、岐阜県) ◆水泳競技:越後智行(城南3年) ◆ボート競技:磯田彩織(垣谷直人、木戸口真理絵、水谷俊介(以上東舞鶴高3年)、森廣治(同2年)) ◆バスケットボール競技:長倉脩(上安) ◆ウエイトリフティング競技:高井啓亮(海洋高3年、城北中出身)、瀬野郁希(加悦谷高2年、白糸中出身)
- ☆全日本ジュニアバドミントン選手権大会(9月14日～17日、宮崎県) 小谷翼(加佐中2年)、増田智(城北中2年)、村上知紘(城南中1年)
- ☆全日本シニアソフトテニス選手権大会(9月14日～17日、千葉県) 打和久美子(溝尻、神社純子(南浜町))
- ☆全国高等専門学校学校プログラミングコンテスト(10月13日～14日、福岡県) 新保智喝(舞鶴高専5年、岡井晃一、梶井良太、中川慎哉(以上同4年)、芦田陸、庵地大介、池本悠利、高田馨(以上同3年)、奥村直生、岸本奈々、治居直哉、早水さゆり、樋口拓海(以上同2年))
- ☆日本ユース陸上競技選手権大会(10月19日～21日、愛知県) 吉河健太(其栄高2年、城北中出身)

10月の保健センターのお知らせ

☎ 65・0065
FAX 62・0551



会場名の記載がない催しは保健センターで開催。申し込みは、特に指定がない場合は同センターへご連絡を。協力医療機関についてのお問い合わせも同センターへお願いします。

◎ 健康診査

乳幼児健診

対象は3か月・10か月・1歳6か月・3歳児。該当者には通知。対象や日程の確認は保健センターか市ホームページで。

成人の個別検診＝市内の実施医療機関

- ◆大腸がん…10月31日(水)まで。対象は40歳以上の女性。
- ◆子宮がん…来年1月31日(木)まで。対象は20歳以上の女性。
- ◆乳がん…来年2月28日(木)まで。対象は40歳以上の女性。
- ※期間中は実施医療機関へ直接受診も可(要予約)。子宮がん・乳がんは2年に1回のため23年度に受診した人は25年度に受診を。
- ◆歯周疾患…来年2月28日まで。対象は来年3月31日現在で40・50・60・70歳の人。

◎ 予防接種

個別接種＝市内の協力医療機関

- ◆乳幼児(BCG、三種混合1期、麻しん風しん1期・2期、日本脳炎1期、不活化ポリオ)
 - ◆児童(三種混合2期、日本脳炎2期)
 - ◆生徒(麻しん風しん3期・4期)
- いずれも該当者には案内済み。対象などは保健センターか市ホームページでご確認を。転入や紛失などで予診票をお持ちでない人は、保健センターへご連絡ください。

インフルエンザの予防接種費用を補助

市では、高齢者を対象にインフルエンザの予防接種の費用を補助します。対象者に案内を送付済み。

- 【接種期間】10月22日(月)～12月29日(土)
- 【対象】市内に住民登録がある65歳以上か60～64歳で心臓・腎臓・呼吸器の機能、ヒト免疫機能の障害(身体障害者手帳1級か同程度)がある人。
- 【接種費用(自己負担額)】1,000円(1回のみ)
- 【その他】生活保護世帯と平成24年度市民税非課税世帯の人は無料(事前に保健センターに申請が必要)。

◎ 教室・相談

歯っぴースマイル教室 (2歳児むし歯予防教室)

- 11日(木)9時～11時15分。歯の話や歯科健診、フッ素塗布。
- ◆2歳6か月児(平成21年11月7日～22年4月28日生まれ)…先着20人
- ◆2歳児(平成22年5月22日～10月16日生まれ)…先着30人
- いずれも参加費300円。各1回のみ参加可。申し込みは、2日(火)から電話で。

健やか育児相談

15日(月)9時30分～11時。育児の悩みや歯・食事の相談、身体計測など。対象は乳幼児の保護者。無料。申し込み不要。

心の健康相談室

22日(月)11時～15時45分。子育ての悩みや人間関係、仕事のストレスなどの相談にカウンセラーが応じる。先着3人。無料。申し込みは、2日～19日(金)に電話で。

離乳食教室

26日(金)14時～16時。離乳食の話と試食。対象は6～9か月児の保護者。先着15人。無料。対象児のみ託児あり。申し込みは、2日から電話で。

公開講座「乳がんについて聞いてみよう」

10月のピンクリボン月間に合わせて府民公開講座「乳がんについて聞いてみよう」を実施します。

- 【日時】10月13日(土)14時～17時
- 【場所】市政記念館
- 【内容】
 - ◆がん治療の体験談
 - ◆緩和ケアについて
 - ◆ピンクリボン活動の報告
 - ◆最新の乳がん診療
- 【問い合わせ先】舞鶴医療センター(☎62・2680)

高齢者生き生きトレーニング教室

筋力、柔軟性、バランス能力のトレーニングやスワロピクスなど。対象は65歳以上。定員は各30人(東体育館は20人。多数の場合抽選)。参加費月1,000円。申し込みは、2日(火)から電話で各会場へ。

| 会場・申し込み先 | 実施期間 | 曜日・時間 | 申込期限 |
|----------------------|-------------------|------------------|-----------|
| 城南会館 (☎78・1800) | 11月2日 ～来年3月29日 | 毎週金曜日 14時～16時 | 10月12日(金) |
| 保健センター (☎65・0065) | 11月5日 ～来年3月25日 | 毎週月曜日 14時～16時 | 10月16日(火) |
| | 11月9日 ～来年3月22日 | 毎週金曜日 10時～12時 | |
| 東体育館 (☎66・1061) | 11月7日 ～来年3月27日 | 毎週水曜日 14時～16時 | 10月12日(金) |

10月のカレンダー

休日・土曜日の救急・急病診療

| 日 | 診療時間 | 当番病院(内科・外科) |
|--------|-----------|--------------------|
| 6日(土) | 開業医の診療終了後 | 舞鶴共済病院(☎62・2510) |
| 7日(日) | 9時から | |
| 8日(祝) | 9時から | 舞鶴医療センター(☎62・2680) |
| 13日(土) | 開業医の診療終了後 | |
| 14日(日) | 9時から | 舞鶴赤十字病院(☎75・4175) |
| 20日(土) | 開業医の診療終了後 | |
| 21日(日) | 9時から | 舞鶴医療センター(☎62・2680) |
| 27日(土) | 開業医の診療終了後 | |
| 28日(日) | 9時から | |

※受診は、できる限り昼間の時間帯をお願いします。

納期

| 種類 | 納期限 |
|------------|------|
| 市府民税 | (3期) |
| 後期高齢者医療保険料 | (4期) |
| 国民健康保険料 | (5期) |
| 介護保険料 | |

10月31日(水)

休日・夜間の水道修理

| 当番会社 | ※19時以降は市役所(☎62・2300)または西支所(☎75・2250)へ。 |
|------|--|
| ㈱舞設 | (☎62・0253) |

第4回 舞鶴健康講座

病気に関する正しい知識や予防方法など、さまざまなテーマを取り上げた「舞鶴健康講座」をシリーズで開催しています。

- 【日時】10月25日(木)13時30分～15時
- 【場所】東公民館
- 【内容】澤田信・澤田医院院長による講演「高齢者の在宅医療・介護について」
- 【参加費】無料
- 【申し込み方法】電話で保健センターへ。



休日の小児科一次診療

| 日 | 診療時間 | 当番病院 |
|--------|--------------------------|--------------------|
| 7日(日) | 9時～18時 ※受け付けは17時30分まで | 舞鶴共済病院(☎62・2510) |
| 8日(祝) | | 舞鶴医療センター(☎62・2680) |
| 14日(日) | | 舞鶴赤十字病院(☎75・4175) |
| 21日(日) | | 舞鶴赤十字病院(☎75・4175) |
| 28日(日) | | 舞鶴医療センター(☎62・2680) |
| 28日(日) | | 舞鶴医療センター(☎62・2680) |

※軽症などの緊急を要しない症状の場合は、できる限り平日の診療時間内にかかりつけ医での受診を。

献血の日程

| 日 | 受付時間 | 会場 |
|--------|-------------------------|---------------------|
| 27日(土) | 9時30分～12時 13時～15時30分 | 赤れんがフェスタ会場(400㎡位のみ) |
| 28日(日) | | |

※骨髄バンクドナー登録会を同時開催。

祝日のごみ収集

| 日 | 収集 | |
|------------|---------------------|-----------------------|
| | 可燃ごみ | 不燃ごみ |
| 8日(月=体育の日) | 月曜日が収集日となっている地域のみ収集 | 第2月曜日が収集日となっている地域のみ収集 |

催し

教室・講座

募集

子育て

相談

その他



催し

身障センター
63・3008、FAX 62・9546

絵画サークル油絵展
10月1日(月)〜15日(月)10時〜16時
同センターの絵画サークル7人の作品約15点を展示

トリオ・ザ・びろしミニコンサート
10月15日(月)12時30分〜13時
内「いい日旅立ち」「神田川」など
◆和高中生個展
10月16日(火)〜31日(水)10時〜16時
内陶芸や俳句など
〈共通〉

サロン「ぼれぼれ」(身障センター内)
10月7日(日)10時〜14時
場電宮浜「ことこのいえ」
場赤れんがイベントホール
内食品や日用品、雑貨、洋服など
他収益金は市内の福祉事業所へ寄付
問商工会議所女性会事務局(☎62・4600)

チャリティーバザー
10月14日(日)10時〜16時
場赤れんがイベントホール
内食品や日用品、雑貨、洋服など
他収益金は市内の福祉事業所へ寄付
問商工会議所女性会事務局(☎62・4600)

感謝祭
10月7日(日)10時〜14時
場電宮浜「ことこのいえ」
場赤れんがイベントホール
内食品や日用品、雑貨、洋服など
他収益金は市内の福祉事業所へ寄付
問商工会議所女性会事務局(☎62・4600)

甲種防火管理新規講習
10月18日(木)〜19日(金)9時〜16時30分
場東消防署・防災センター
定先着60人料4,000円
10月11日(木)までに所定の用紙(消防本部・東消防署に備え付け)で
問消防本部(☎66・1191)

蔓編み教室
10月20日(土)13時30分〜16時
場加佐公民館(あすなろ会)
定先着20人料1,200円
10月13日(日)までに電話で同館(☎83・0014)へ。

親子スイーツデコ教室
10月21日(日)13時30分〜15時30分
場勤労者福祉会館
内粘土で作ったスイーツで小物を飾る
対小学生とその保護者(小学3年生以上は子どものみの参加可)
定先着30人料1人1,000円
10月10日(日)までに電話で同館(☎77・1212)へ。

きんぎょ光るビジネスマナー講座
10月25日(木)〜26日(金)19時〜21時
場中総合会館
講教育インストラクターの白杉和子さん
対市内在住か在勤の人(先着30人)
10月17日(水)までに電話かファクスで中央公民館(☎62・0400、FAX 62・0442)へ。

教室・講座
募集

「赤れんがの街・舞鶴」
写生大会の作品展
10月17日(水)〜21日(日)9時〜17時
17日は12時から、21日は15時まで
場まいいづる智恵蔵
他21日、15時から表彰式を実施
問智恵蔵(☎66・1035)

舞鶴市戦没者追悼式
10月19日(金)10時から(場総合文化会館)
内第二次世界大戦などで亡くなられた人を追悼
問保健福祉企画課(☎66・1011)

まいいづるエスタ
10月21日(日)10時〜15時(場中総合会館)
内市民活動団体やボランティアグループが実施する模擬店や体験教室、親子で楽しめるコーナーやミニ喫茶など
他託児あり
問実行委員会事務局(フレアス舞鶴内、☎63・3305)

まきづる保育まつり
10月23日(火)9時30分〜12時
場文化公園体育館(市内の認可保育所(園)に通う約1,000人の子どもや保護者などが歌や遊びで交流)
問実行委員会事務局(東乳児保育所内、☎62・1862)

消防職員意見発表会
10月24日(水)9時30分〜10時30分
場青葉山ろく公園
内NPO法人山悠遊・森林サポート
まいづるの協力のもと、木の伐採やまき割りなどを体験
対市内在住か在勤の18歳以上
定先着30人
10月22日(月)までに電話で農林課(☎66・1023)へ。

募集
男女共同参画社会の実現に取り組むグループや個人が主催するイベント、研修会などに対して年1回助成金(10万円以内)を交付します。
10月14日(日)までに所定の用紙(フレアス舞鶴に備え付け)で。
問NPO法人まいづるネットワークの会事務局(フレアス舞鶴内、☎63・3305)

市営住宅入居者
募集は荒田、浮島、白鳥、寿山(各1戸)、倉谷(2戸)、加津良、長浜(各2戸)。申し込み資格は現在住宅に困っている(市内在住か在勤)市の定める基準以下の収入(本人を含め2人以上の親族(婚姻と同様の関係にある人を含む)が同時に入居できる)市税を滞納していない(本

教室・講座
募集

市政記念館
内若手の消防職員が消防・防災について日頃感じていることを発表
問消防本部(☎66・1090)

高等教育機関等合同OPPAフェア
10月27日(土)〜28日(日)10時〜17時
(28日は16時まで)
場赤れんが工房前広場
内市内の高等教育機関など8校が学校の魅力や特色などを紹介。進学相談やそれぞれの学校の特色を生かした体験コーナーも
対中学・高校生、保護者など
問実行委員会事務局(企画政策課内、☎66・1042)

教室・講座
赤煉瓦談義
10月13日(土)17時〜18時30分
場赤れんが博物館
内「明治起業者のガッツを見る」をテーマに耐火れんがやセメントなどの国産化に挑んだ起業者について解説
定先着15人
10月14日(日)14時〜16時
場中総合会館
講元東京ディスプレイ・ショー運営部の三浦真由美さん

テーマパークダンス教室
10月14日(日)14時〜16時
場中総合会館
講元東京ディスプレイ・ショー運営部の三浦真由美さん

市役所ロビーの絵画
市役所市民課と西支所のロビーに展示する市民絵画を募集します。
内風景画が静物画でサイズは53センチまで(額縁を含む)
他作品は半年間展示した後返却
10月31日(木)までに市民課か西支所市民・年金係へ直接搬入。
問市民課(☎66・1001)

再生品の展示・申し込み
10月31日(木)までの平日(8時30分〜16時30分)と21日(日)(13時〜16時30分)
場リサイクルプラザ
内家具など110点を展示
問同プラザに備え付けの用紙で(1世帯1点。多数の場合抽選)。
問同プラザ(☎64・7222)

ビーチコーミング&地引き網体験
10月13日(土)8時50分〜15時30分
場市役所玄関前か明倫緑地バス停集合
内バスで電宮浜へ移動し、海岸を掃除しながら貝殻や漂着物を集めて作品づくりなど
講青葉山レインジャー隊

子育て
相談

小学生以上(保護者同伴可)
定先着20人
10月11日(木)までに電話かファクスで中央公民館(☎62・0400、FAX 62・0442)へ。

応急手当普通救命講習
◆東消防署・防災センター(☎65・0119)
10月16日(火)9時〜12時
◆西消防署(☎77・0119)
10月24日(水)18時〜21時
〈共通〉
定先着30人
10月11日(木)までに電話で各消防署へ。

高齢者対象社交ダンス無料講習会
10月16日から毎週火曜日
◆昼の部：13時〜13時50分
◆夜の部：18時30分〜19時20分
場西総合会館
問舞鶴市ダンス連盟の安久井さん(☎76・3533)

就職力アップセミナー
10月17日(火)14時〜16時
場就業支援センター
内自己分析や目にとまる履歴書の書き方、面接のポイントなど
対求職者(先着12人)
10月14日(日)までに住所、氏名、電話番号を電話かファクスで同センター(☎63・0810、FAX 62・4589)へ。

市内在住の人(小学生以下は保護者同伴)
定先着40人
料500円
10月9日(木)までに住所、氏名、年齢(小学生は学校名、学年)、電話番号、集合場所を電話かファクス、電子メールでまいづるクリニックヤンペーン実行委員会事務局(生活環境課内、☎66・1005、FAX 66・1015)へ。

ます(健康)イベント
10月21日(日)9時30分〜16時
場東体育館
内対・定◆ニュースポーツ大会(9時30分から)：小学生以上。先着36チーム(1チーム3人)
◆エクササイズ教室(10時30分、11時30分)：18歳以上の社会人。先着各30人
◆トレーニング教室(10時30分、11時30分、13時)：18歳以上の社会人。先着各10人
◆キッズ体操教室(12時30分から)：就園児・小学生。先着30人
◆お手軽体操教室(13時、13時30分、14時)：18歳以上の社会人。先着各30人
◆フリースロー大会(13時30分から)：小学生以上。先着100人
10月12日(金)までに住所、氏名、年齢、電話番号、大会・教室名を電話かファクスで実行委員会(全舞鶴勤労者福祉協議会内、☎62・3627、FAX 62・3633)へ。

その他

市の人口と世帯数

◆人口 86,986人 (-147人) ◆男 43,437人 (-136人) ◆女 43,549人 (-11人)
 ◆世帯 35,321世帯 (-10世帯)
 ※平成24年9月1日現在の推計人口。()内は前月比。

療育相談
 市内在住が在勤の女性
 10月9日(火)と22日(月)13時30分～15時30分
 地域生活支援センターみずなぎ
 内 専門のスタッフが応じる
 対 市内在住の障害児・者とその家族
 電話かファクスで同センター(☎64・3766、FAX64・3658)へ。

心とからだの相談
 10月23日(火)13時～15時
 内 看護師・助産師が応じる
 定 先着2人(他)託児あり(要予約)
 申 10月9日(火)～前日に電話で同室へ。
 (共通)
 市内在住が在勤の女性

電話相談
 10月4日(木)と11日(木)10時～16時
 内 子育てや家庭内での暴力、介護、人間関係の悩みなど。専用電話(65・0050)へ。
チャレンジ相談
 時・定・申 ◆市の相談：10月17日(水)11時～16時。先着4人。10月3日(水)～前日に電話で◆府の相談：10月21日(日)11時～14時50分。先着3人。10月19日(金)までに電話で。

フレアス舞鶴の女性無料相談
 10月4日(木)と11日(木)10時～16時
 内 子育てや家庭内での暴力、介護、人間関係の悩みなど。専用電話(65・0050)へ。
チャレンジ相談
 時・定・申 ◆市の相談：10月17日(水)11時～16時。先着4人。10月3日(水)～前日に電話で◆府の相談：10月21日(日)11時～14時50分。先着3人。10月19日(金)までに電話で。

教室・講座
 10月25日(木)13時～16時
 聴覚言語障害者支援センター
 内 言語聴覚士が応じる(市内在住の難聴者)先着5人
 申 10月19日(金)までに電話かファクス、はがき(〒625-0083市内字余部上2-9-9)で同センター(☎64・3911、FAX64・3912)へ。

産業財産権無料相談会
 10月19日(金)13時30分～16時
 場 商工会議所(内)特許や実用新案、商標などの相談に弁理士が応じる(1人30分以内) 定 先着6人
 申 電話で同会議所(☎62・4600)へ。

巡回更生相談
 10月12日(金)14時～15時30分
 場 身障センター
 内 整形外科と補装具の相談
 他 印鑑と身体障害者手帳(持っている人のみ)を持参
 申 前日までに電話かファクスで障害福祉課(☎66・1033、FAX62・7957)へ。

府民無料法律相談
 10月15日(日)13時30分から
 場 中丹広域振興局
 内 弁護士が応じる(先着10人)
 申 10月12日(金)9時から電話で同振興局(☎62・2500)へ。

施設の休館日

◆中央公民館…第4月曜日◆東・南・西・加佐公民館、大浦・城南会館…毎週月曜日◆東・西図書館…毎週月曜日と祝日(土・日曜日の場合は開館)、毎月末日(土・日・月曜日の場合は火曜日)◆田辺城資料館、郷土資料館…毎週月曜日(祝日の場合はその翌々日)と祝日の翌日◆総合文化会館、市民会館、陶芸館…毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)◆大庄屋上野家…毎週水曜日◆引揚記念館、東・文化公園体育館…第3木曜日。

ツールペインティング教室
 10月27日(土)9時30分～12時
 場 大浦会館
 内 アクリル絵の具で小物に絵を描く
 対 小学4～6年生
 定 先着20人(料)500円
 申 10月2日(火)～23日(水)に電話かファクスで同館(☎68・2010、FAX68・2011)へ。

日帰りハイク
 10月23日(火)8時30分～17時30分
 内 神戸花鳥園での散策とオリエンタルホテルで昼食(バイキング料理)(いずれも兵庫県)
 対 身体に障害がある人とその家族
 定 先着20人(料)5,000円
 申 10月15日(月)までに電話かファクスで身障センター(☎63・3008、FAX62・9546)へ。

砥石ヶ岳と芋煮会
 10月21日(日)9時30分から
 場 大俣生活改善センター集合
 内 山野草のガイドを聞きながらの登山のほか、芋煮鍋の振る舞いやバザール、地場産品の販売
 定 先着100人(料)1000円
 申 小学生以下は保護者同伴。小雨決行
 申 10月18日(木)までに参加者全員の住所、氏名、電話番号を電話かファクスで岡田上村おこし委員会の佐藤さん(☎・FAX83・1555)へ。

ソフトバレーボール交流大会
 11月4日(日)9時30分から
 場 東体育館
 内 女性の部と男女混合の部
 対 市内在住が在勤の社会人(料)1組500円
 申 10月16日(火)までに所定の用紙(東・文化公園体育館に備え付け)で。ファクス(66・2850)、ホ

紅葉の多祢山 自然観察会
 10月28日(日)10時～15時
 場 自然文化園駐車場集合
 内 舞鶴ネイチャーガイドの会が案内
 対 小学生以上(小学生は保護者同伴)
 定 先着30人
 申 10月20日(土)までに電話で東公民館(☎62・1237)へ。

赤岩山登山&自然観察
 10月28日(日)9時から
 場 西方寺平集会所前集合
 内 赤岩山登山と加佐自然同好会有志による自然観察会。地元産品の販売も
 定 先着100人(料)1000円
 申 10月21日(日)までに参加者全員の住所、氏名、電話番号をはがきかファクス(83・0818)で岡田中むらじくり委員会の今田さん(〒624-0118市内字西方寺32)へ。
 問 今田さん(☎090・4308・5748)

高浜町からのお知らせ
平成24年度秋季ミニ企画展
若狭の変災史～古の記憶を辿る～
 かつて若狭でも、平和な日常からは想像もできない災害に襲われた歴史がありました。この企画展では、地震や干ばつ、台風など、若狭地域に残るさまざまな災厄の古文書や写真を展示し、歴史が語りかける声無き教訓を受け止め、再びいつか起きるであろう災害への備えを訴えます。
 時 10月20日(土)～11月25日(日) 9時～17時
 場 高浜町郷土資料館 多目的ホール
 内 若狭地域(一部舞鶴も含む)に残る災厄の古文書や写真などを展示
 料 大人200円、子ども100円
 問 高浜町郷土資料館(☎0770・72・5270)



▲関屋川絵図(河口付近・本館蔵)(天保12年(1841年)の洪水による河川改修に際して作成された絵図)

赤い羽根共同募金にご協力を
 10月1日(月)から赤い羽根共同募金が全国一斉にスタート。各自治会を通じてお願いする戸別募金のほか、街頭募金、学校・法人募金などに取組みます。皆さんの温かいご協力をお願いします。
 問 社会福祉協議会(☎62・7044)

食品表示110番
 「JAS法(農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律)」に基づき、一般消費者に販売されるすべての飲食品に正確な情報

最低賃金の改定
 10月14日(日)から府内労働者(パート、アルバイトを含む)の最低賃金(時間額)が759円に改定されます。
 問 京都労働局(☎075・241・3215)

その他
 食品表示について広く知っていただくため、各種会合や勉強会などに担当職員を派遣しています。
 問 近畿農政局業務課(☎075・414・9020)へ。

子育て
 子育て支援センター(☎62・0103)
 10月15日(日)10時30分～12時30分
 場 神崎児童センター(まいまいハウス)
 対 1歳以上の子どもの保護者
 定 先着30組
 料 650円
 ◆ひよこひろば
 11月8日(木)・14日(水)・28日(水)10時～11時30分
 場 中総会館
 内 絵本の読み聞かせや3日体操、保護者同士の交流など
 対 4か月～1歳未満児とその保護者
 定 先着15組(第1子優先)
 (共通)
 10月2日(火)から電話で。

子育て
 よちよちパーク
 10月11日(木)10時～12時
 場 東公民館
 内 子ども服や育児用品などのフリーマーケット。17店が出店
 問 地域子育て支援センターよちよち広場(☎63・4821)

子育て
 子育て支援センター
 (☎62・0103)
 10月15日(日)10時30分～12時30分
 場 神崎児童センター(まいまいハウス)
 対 1歳以上の子どもの保護者
 定 先着30組
 料 650円
 ◆ひよこひろば
 11月8日(木)・14日(水)・28日(水)10時～11時30分
 場 中総会館
 内 絵本の読み聞かせや3日体操、保護者同士の交流など
 対 4か月～1歳未満児とその保護者
 定 先着15組(第1子優先)
 (共通)
 10月2日(火)から電話で。

子育て
 子育て支援センター
 (☎62・0103)
 10月15日(日)10時30分～12時30分
 場 神崎児童センター(まいまいハウス)
 対 1歳以上の子どもの保護者
 定 先着30組
 料 650円
 ◆ひよこひろば
 11月8日(木)・14日(水)・28日(水)10時～11時30分
 場 中総会館
 内 絵本の読み聞かせや3日体操、保護者同士の交流など
 対 4か月～1歳未満児とその保護者
 定 先着15組(第1子優先)
 (共通)
 10月2日(火)から電話で。

▲近隣市町の広報紙面を交換し、互いの情報を広範囲にお知らせする企画。高浜町の広報紙10月号には舞鶴市の情報が掲載されます。
 19 maizuru 2012.10-1

催し

教室・講座

募集

子育て

相談

その他

多々見市長の『“匠”探訪記』③

maiZURU 広報まいづる 10月1日号

市内で活躍されている“匠”と市長との対談や“匠”の技や作業の様子を紹介する『“匠”探訪記』。第3回目は、先に行われた第66回全国茶品評会において、かぶせ茶の部で農林水産省生産局長賞（全国2位）を受賞した南 範男さんです。



舞鶴茶のこだわり

南 範男 さん

舞鶴茶生産組合 組合長。大江高校定時制岡田分校でお茶づくりを学んでから60年。お茶づくりにはちょっとうるさい77歳。昨年、京都府の農山漁村伝承技能者にも登録され、後継者の指導にあたる。

爽快でまろやかなうま味の舞鶴茶

市長 第66回全国茶品評会のかぶせ茶の部で農林水産省生産局長賞を受賞され、誠におめでとうございます。

また、併せて舞鶴市が産地賞でも総合第1位を獲得したと聞いて本当にうれしく思っています。全国には有名なお茶の産地がある中、舞鶴茶のところが評価されたと思いますか。

南さん 産地賞というのは、スポーツ競技の団体戦みたいなもので、出品者のすべてが優れた高い評価を得ないともらえない賞なので、大変喜ばしいことです。今年は、天候不順で低温が続き、茶園の被覆管理が難しい中、かぶせ茶らしい鮮緑色の色沢があり、うま味、香気が調和した秀品だと評価されました。質の高いお茶を均一に安定して作ることができたのは、お茶づくり

の技術が高いことを表していると思っています。

市長 この由良川沿いはお茶づくりに適したところなのですか。

南さん 由良川沿いは平坦な土地なので作業効率が良いほか、土質も良く、新芽が育つ春先に霜が降りにくいなどお茶づくりには大変適しています。

市長 舞鶴茶の特徴は何でしょうか。



▲製茶に使用する蒸機（むしき）を見学

南さん 葉が薄く、透き通るようなきれいな茶葉で、煎茶の爽やかさと玉露特有のまろやかなうま味を合わせ持っているのが特徴です。

丹精込めた土づくり、長年の勤と経験がものをいう

市長 お茶を作るにあたってのこだわりを聞かせてください。

南さん やっぱいいお茶を作るには、いい土でないといけないですね。由良川沿いの肥沃な土質に加え、この地にあった肥料をやり、丹精込めて土づくりに取り組んでいます。

また、お茶づくりは、天候にも左右されます。春先の遅霜や低温、夏の猛暑や水不足など、その年によって育成の条件が変



わるので、日々の天候や茶木の状態、土の状態をよく見ながら、その時々条件にあわせて行っています。このあたりはこだわりの技術というよりも長年の経験と勤によるものが大きいかなと思います。

市長 まさに「匠」ですね。

これからの夢

市長 では、今後どんなことに力を入れていきたいですか。

南さん 来年のお茶の品評会において、かぶせ茶の部で、ぜひ全国1位を取りたいですね。将来的には、お茶づくりも機械化をして省力化するなど、若い世代が参入しやすいやり方を模索しなければならぬと思っています。現在、組合の若い人たちが育ってきているので、彼らには期待しています。

また、リーダーの育成や長年の勤と経験で培ったお茶づくりの技術を伝承していくために、後進の指導に力を入れていきたいと思っています。

市長 市としても、若い人たちがもっと農業などの一次産業に従事してくれるような仕掛けづくりを考えていきたいと思えます。本日は大変有意義なお話を聞かせていただきありがとうございます。今後のますますの活躍を期待しています。

発行：舞鶴市（〒625-8555 京都府舞鶴市宇北坂 1044、☎62・2300）
編集：広報広聴課（☎66・1041、FAX62・7951）
印刷：有栄社みどり印刷

（ホームページ）http://www.city.maizuru.kyoto.jp/
舞鶴市役所への郵便物は、市役所専用の郵便番号（〒625-8555）で担当課まで届きます。

